定点観測、定点撮影について

1. 大前提として

この度は、「鳥取県立美術館建設地定点観測」にご参加くださり、ありがとうございます。

この「アートの種まきプロジェクト」の一環として行うプログラムは、すべて、

美術館が建つまでの待ち遠しい時間を、一緒に楽しんでみようじゃないか!という企画です。 本会参加後の制約等は、一切ありませんので、ご安心ください。(説明を聞くだけでもOK) 美術館が開館するまでの間に、トークイベントやワークショップの開催、フリーペーパーの発行等 様々なアートプログラムをご用意しますので、お好きなプログラムを、ご都合の良いときに、 ご参加いただけるとありがたいです!

今後とも、「アートの種まきプロジェクト」そして「鳥取県立美術館」をよろしくお願いします。

2. 定点観測地点の設定

- ◎基本的には、公共の場所(誰でも許可なく立ち入ることができる場所)でお願いします。
- ◆公的・私的な建物へ立ち入っての撮影や私有地での撮影はNGです。
- →特別に許可を取り付けてまで観測場所を探すことは、しないでください。また、公的な場所であっても、施設の本来的な目的で入場する訳ではないため、控えてください。
- ◆危険を伴う場所での撮影もNGです。
- →美術館建設工事現場区域内(別紙マップ参照)、足場が悪い高所、 交通量が多く安全に撮影ができない場所、悪天候時 等
- ◆ドローンを用いた撮影もNGです。
- ◆建設工事期間中は、建設地全体が2メートル程度の仮設壁で囲まれ、また、周辺エリアも整備のため立ち入りできなくなる予定です。 それらを考慮し観測地点を設定してください。 ※別紙マップ、赤線の部分をご参照ください。
- ◆撮影時の事故やトラブル等について、主催者は一切の責任を負いかね ますので、十分に気をつけて撮影してください。

ちなみに主催者は、 以下の3地点から 定点観測を行います。 (特別に許可を得ています。)

- ・広田会計事務所
- · 倉吉未来中心
- ・鳥取県立倉吉厚生病院

3. 定点観測撮影の期間と撮影間隔

美術館建設着工前 (建設着工は 2022 年 1 月)

美術館建設完了まで (2024 年 12 月までに撮影終了)

◎建設工事期間は約2年半の予定

- ・撮影開始と撮影終了は、参加者の皆様にお任せします。
 - →何もない着工前の状態から撮影をスタートすることをおス スメします。
- ◎無理なく定点観測を続けられる撮影間隔を設定してください。
 不定期でも問題ありません。
- ・主催者は、2021年7月に撮影を開始し、月2~3回程度の定点 撮影を行う予定です。
- ・特に建設工事中は、撮影頻度を上げると動画作成時に見応え のあるものとなります!

4. 撮影後の画像の扱いに関して

◎ご参加いただける方には、画像保存用のディスク(DVD-RW)をお渡しします。ディスクに収録しご 提供いただいた画像は、主にコマ撮り動画作成時の素材として、あるいは、各種メディアでの公開用 画像等として使用します。(主催者へ提供いただく画像は、撮影者名の表記を鳥取県に一任し、鳥取 県が自由に使用できることをご承諾いただいたものとします。)

- *** 画像記録ディスクのご提供に関すること(ご協力のお願い)***
- ○ディスクへ画像を保存する場合は、JPEGでお願いします。
- ○1地点、1撮影機会につき1画像を選び、ディスクに保存してください。
- ○ディスクには、添付のシールに必要事項を記入し、貼りつけてください。
- ○ディスク内のデータがいっぱいになりましたら、美術館整備局(もしくは鳥取県立博物館)へ お渡しください。その際、ご希望でしたら新しいディスクをお渡しします。

ご提供先:美術館整備局 (倉吉市駄経寺町212-5 倉吉未来中心 2 F 平日9:00~17:00)

◎撮影されたものをSNS等へアップロードする場合は、ご自身の責任において行ってください。

・インスタグラムにアップする場合は、「#鳥取県立美術館建設地定点観測」とハッシュタグを付けて投稿すると、様々な撮影者による鳥取県立美術館建設地定点観測の画像を見ることができます。

5. その他

- ・今回のイベントをスタートとし、一緒に定点観測を行ってくださる方を随時募集しますので、お近 くの方やお知り合いの方などに「こんなことやってるよ!」とお伝えいただけると、うれしいです。
- ・ご不明な点や、わからない点等あれば、下記へご連絡ください。

鳥取県立博物館 美術振興課 山本亮・友岡真秀(鳥取県教育委員会事務局美術館整備局兼務) TEL: 0857-26-8045 / E-Mail: hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

県立美術館の建設地



